

うるま市のごみ処理経費・ごみ搬入量・資源化量等について

中部北環境施設組合に搬入された平成27年度のごみ量は、前年度と比較して増加しています。ここ数年概ね横ばいの状況にありますが、市民一人当たりのごみ処理に係る経費が多額であります。より一層うるま市が推進するごみ分別、リサイクルの取り組みを徹底し、ごみの減量化を図る必要があります。

○ごみ減量に向けた4R運動の取り組みにご協力をお願いします。

- ・リデュースのR・・・ごみを減らそう
- ・リユースのR・・・繰り返し使おう
- ・リサイクルのR・・・資源として活かそう
- ・リフューズのR・・・ごみになるものを断ろう



リサイクリンちゃん

1. 平成27年度ごみ処理経費

経費区分	金額	市民1人当たり年間負担金額	1世帯当たり年間負担額
ごみ収集運搬等諸経費	2億1,632万円	1,770円	4,375円
負担金	ごみ処理経費	9,414円	23,267円
	最終処分費	164円	405円
ごみ処理総事業費	13億8,668万円 (13億8,633万円)	11,348円 (11,406円)	28,047円 (28,614円)

* ()内の数値は平成26年度実績です。

2. ごみ搬入量

ごみの種類	平成26年度	平成27年度	前年度比較	市民1人当たり1日の排出量	1世帯当たり1日の排出量	
可燃ごみ	31,024 トン	31,019 トン	-5 トン	695.4 グラム	1,718.8 グラム	
不燃ごみ	541 トン	577 トン	36 トン	12.9 グラム	32.0 グラム	
粗大ごみ	433 トン	463 トン	30 トン	10.4 グラム	25.7 グラム	
資源ごみ	缶類	247 トン	287 トン	40 トン	6.4 グラム	15.9 グラム
	びん類	918 トン	917 トン	-1 トン	20.6 グラム	50.8 グラム
	ペットボトル	301 トン	320 トン	19 トン	7.2 グラム	17.7 グラム
	古紙類	361 トン	327 トン	-34 トン	7.3 グラム	18.1 グラム
合計	33,825 トン	33,910 トン	85 トン	760.2 グラム	1,879.0 グラム	

3. 資源化量

種類	平成26年度	平成27年度	前年度比較
缶類	210 トン	259 トン	49 トン
金属類	237 トン	247 トン	10 トン
びん類	880 トン	890 トン	10 トン
ペットボトル	266 トン	280 トン	14 トン
古紙類	298 トン	250 トン	-48 トン
古布類	7 トン	2 トン	-5 トン
蛍光管	21 トン	20 トン	-1 トン
乾電池	25 トン	25 トン	0 トン
スラグ	2,129 トン	2,182 トン	53 トン
メタル	16 トン	0 トン	-16 トン
合計	4,089 トン	4,155 トン	66 トン

* 平成28年1月末の人口122,201人、世帯数49,442世帯、平成27年1月末の人口121,548人、世帯数48,449世帯です。

* 端数処理をしている為、数値が一致しない場合があります。

* 資源化量の金属類は、不燃ごみ・粗大ごみから破碎・分別して出てきたものです。

* 資源ごみ搬入量と、資源化量の数値の違いは、手選別作業による異物除去のためです。

* 負担金とは、ごみ処理事業を行う為に必要な経費をうるま市から中部北環境施設組合にあてる、ごみ処理経費です。

4. 最終処分量

種類	平成26年度	平成27年度	前年度比較
飛灰	1,065 トン	910 トン	-155 トン

リサイクル工房の利用について募集

組合のリサイクル工房内にあるパッチワーク工房を利用してみませんか。下記の条件等で募集します。

- うるま市及び恩納村の住民で構成する団体(任意で可)に限ります。
- 販売・営利を目的とした利用は出来ません。
- そのほか利用方法については、組合の指示に従うこと。

【活用例】資源ごみで回収された衣類を活用し、パッチワーク、マイバックや布草履作り、衣服のリフォーム等々

* 詳細については、お問い合わせ下さい。

お問い合わせ：中部北環境施設組合 ☎972-6619